情報公開用文書(藤沢市民病院で実施する医学系研究)

2021年6月15日作成

■研究課題名 「大静脈後尿管に合併する先天性腎及び大静脈奇形の評価 「目的」 下大静脈後尿管に合併する先天性腎・大静脈変異の頻度やその病態を明らかにすることが本研究の目的です。 「方法」 「方法」 「方法」 「フ法」 「でき肺された下大静脈後尿管20名を研究対象とし、CTで指摘された正常腎に合併する先天性腎および大静脈奇形の頻度と病態を評価・比較します。 「研究期間 倫理委員会承認日から 2022 年 3 月 31 日 「研究に用いる 試料・情報の種類 点波性化学検査所見、治療内容、経過を含む臨床所見は、カルテ記蔵内容より情報を取得します。 「政策と保管方法 研究対象者の個人情報とは無関係の記号を付し、個人が特定できないように匿名化します。 「研究対象者の例人情報とは無関係の記号を付し、個人が特定できないように匿名化します。 「本学の表表したデータは電子カルテ内またはインターネット接続のないPC内で保管されます。 「本学の表表しています。」 「本学の表表しています。」 「本学の表表しています。」 「本学が発素の個人情報とは無関係の記号を付し、個人が特定できないように匿名化します。」 「本学が発素の優人情報とは無関係の記号を付し、個人が特定できないように匿名化します。」 「本学が発展しています。」 「本学が表表しています。」 「本学が表表しいます。」 「本学が表表表しいます。」 「本学が表表表表しいます。」 「本学が表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表		2021年0月13日15成
■研究目的・方法 【目的】 下大静脈後尿管に合併する先天性腎・大静脈変異の頻度やその病態を明らかにすることが本研究の目的です。 【方法】 【方法】 「方法】 「方法」 「方法」 「元で診断された下大静脈後尿管20名を研究対象とし、CTで指摘された正常腎に合併する先天性腎および大静脈奇形の頻度と病態を評価・比較します。 ●研究期間 ●理委員会承認日から 2022 年 3 月 31 日 ■研究に用いる 試料・情報の種類 点流を含む臨床所見は、カルテ記載内容より情報を取得します。 ■武料・情報の種類 研究対象者の個人情報とは無関係の記号を付し、個人が特定できないように匿名化します。収集されたデータは電子カルテ内またはインターネット接続のないPC内で保管されます。 ■外部への 試料・情報の提供	■研究課題名	下大静脈後尿管に合併する先天性腎及び大静脈奇形の評価
■研究目的・方法 「方法」 「方法」 「方法」 「方法」 「方法」 「方法」 「方法」 「方法」 「大静脈後尿管20名を研究対象とし、CTで指摘された正常腎に合併する 先天性腎および大静脈奇形の頻度と病態を評価・比較します。 ●研究期間 倫理委員会承認日から 2022 年 3 月 31 日 「一てで診断された下大静脈後尿管と先天性腎及び大静脈奇形をもつ正常腎を研究資料とします。 「本す。」 「本す。」 「本子性腎および大静脈奇形の頻度と病態を評価・比較します。 「大静脈後尿管と先天性腎及び大静脈奇形をもつ正常腎を研究資料とします。 「本子性腎の種類」 「大静脈後尿管と発表性腎及び大静脈奇形をもつ正常腎を研究資料とします。 「本子性腎の種類」 「大静脈後尿管と発表性腎及び大静脈奇形をもつ正常腎を研究資料とします。 「本子に表現の種類」 「本子に表現ので、経過を含む臨床所見は、カルテ記載内容より情報を取得します。 「中華ので、大神・情報の取得を表現します。 「大神・情報のないPC内で保管されます。 「大神・情報の提供」 「大神・情報の提供」 「大神・情報を表現します。 「大神・情報の提供」 「大神・情報の提供」 「大神・情報の提供」 「大神・情報の提供」 「大神・情報の提供」 「大きないように匿名化します。 「大神・情報の提供」 「大神・情報の提供」 「大神・情報の提供」 「大神・情報を表現し、個人が特定できないように匿名化します。 「大きないます。 「大きないます。」 「大神・情報の提供」 「大神・情報を表現し、個人が特定できないように関名化します。 「大きないます。」 「大きないます。 「大きないます。」 「大神・情報とは無関係の記号を付し、個人が特定できないように関名化します。 「大きないます。」 「本学ないます。 「本学ないます。 「本学ないます。」 「本学ないます。 「本学ないます。 「大きないます。」 「大きないます。 「大きないます。 「大きないます。」 「大きないます。 「大きないます。」 「大きないます。 「大きないます。」 「大きないます。 「大神・情報とは無関係の記号を付し、個人が特定できないよう。 「大きないます。」 「大きないます。 「大きないます。」 「大きないます。」 「大きないます。」 「大きないます。」 「大きないます。」 「大きないます。」 「大きないます。 「大きないます。」 「大きないます。」 「大きないます。 「大きないます。」 「大きないます。」 「大きないます。 「大きないます。」 「大きないまする。」 「大きないまするないまする。 「大きないまするないまする。 「大きないまするないまする。 「大きないまするないまする。 「大きないまするないまするないまするないまするないまするないまするないまするないまする	■研究の対象	2008年1月1日から2020年11月30日までにCTで下大静脈後尿管と診断された患者さん
 ■研究に用いる 試料・情報の種類	■研究目的·方法	下大静脈後尿管に合併する先天性腎・大静脈変異の頻度やその病態を明らかにすることが本研究の目的です。 【方法】 CTで診断された下大静脈後尿管20名を研究対象とし、CTで指摘された正常腎に合併する
■研究に用いる	■研究期間	倫理委員会承認日から 2022 年 3 月 31 日
取得と保管方法 収集されたデータは電子カルテ内またはインターネット接続のないPC内で保管されます。 ■外部への 試料・情報の提供 差にも研究機関への試料・情報提供を行います。 提供の際には、研究対象者の個人情報とは無関係の記号を付し、個人が特定できないよう 匿名化します。対応表は自施設にて厳重に管理し、主たる研究機関には提出されません。		ます。 血液生化学検査所見、治療内容、経過を含む臨床所見は、カルテ記載内容より情報を取得
■外部への 試料・情報の提供 匿名化します。対応表は自施設にて厳重に管理し、主たる研究機関には提出されません。		
本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。	試料・情報の提供	提供の際には、研究対象者の個人情報とは無関係の記号を付し、個人が特定できないよう匿名化します。対応表は自施設にて厳重に管理し、主たる研究機関には提出されません。

本切えに関すると負債にこれば守がありましたら、「この産格力よくお同い・日からください。」 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、下記連絡先まで電話またはFAXにてお申し出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけいない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはございません。

お問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒251-8550 藤沢市藤沢2丁目6番1号 藤沢市民病院 放射線診断科 (研究責任者) 藤井 佳美 電話番号:0466-25-3111(代表) FAX:0466-25-3545